

行政評価シート(事後評価)

コード 9-2-3	事務事業名 ランチルームの整備	所管部課 教育部学校運営課
--------------	--------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	小学校19校のうち、ランチルームのない学校3校と、ランチルームはあるが整備が必要な学校4校について、ランチルームを整備し、学校間の格差を是正するとともに、バイキング給食や学年給食、地域の人とのふれあい給食など、多様な形態の給食を充実し、学校給食を通してより豊かな人間関係の形成を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	2教室分以上のスペースを有効面積として使用するために空き教室を改修し、流し場、エアコン及び専用テーブルイス等の備品を設置する。未設置校3校(保谷第一小・保谷第二小・上向台小)及び未整備校4校(中原小・東小・本町小・柳沢小)の合計7校のうち、どの学校から整備するかは、各校の転用可能な教室の状況や規模、民間委託の実施状況を勘案しながら決定するものとする。なお、上向台小・中原小の設置・整備については、児童数の推移に留意する必要がある。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		0	0	0	0
財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
財源: 地方債					
財源: 内: その他 ( )					
財源: 認識: 一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人				
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	0	0
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	0	0	0
単位当たりコスト(E)=(D)/(ランチルーム使用日数)	千円	#VALUE!	0	0	#DIV/0!

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
ランチルーム使用日数	実績値 日		1,775	1,776	
給食実施日数	実績値 日		2,318	2,314	
(指標の説明・数値変化の理由 など) ランチルーム整備済みの小学校11校のランチルーム使用日数の合計 ランチルーム整備済みの小学校11校の給食実施日数の合計					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一 次 地域交流回数	目標値 回				
	実績値 回		62	72	
二 次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) ランチルーム整備済みの小学校11校のランチルーム使用のうち地域交流行事として使用した回数					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	学校からは、地域での交流の場(地域の高齢者を招待し食事をなどを開催)として上々の評価を得ており、また、異年齢集団の縦割りランチ体験や思い出作りのバイキングなど、思いやりやマナーを養うことに役立っているとの報告がされている。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 26市中20市がランチルーム専用室を設置しており、平均は7.75室となっている。西東京市は9室である(19校中)。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

コード 9-2-3	事務事業名 ランチルームの整備	所管部課 教育部学校運営課
--------------	--------------------	------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>総合計画にも位置づけられており、地域とのふれあいや、児童の人間形成などに有効なスペースとして評価を得てきていることから、今後も整備については実施していきたい。</p> <p>当事業は、調理事業を直営から民間委託へ移行する中で充実をしてきた経緯はあるが、昨今の一部の学校での児童数の増加に伴い、必ずしも民間委託にリンクした整備にはなっていない。今後は、単なる給食環境の整備ではなく、適正規模適正配置等の進捗状況及びその他の計画との兼ね合いの中で改善・見直しをも視野に入れていく必要がある。</p> <p>なお、地域行事の参加者には、行事ごとに、一食あたりの食材費分の単価を食費として負担してもらっている。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>ランチルーム事業の目的に合う効果が現れているのか明確に判断できない。ランチルームの活用状況や地域交流等の実施状況を早急に把握した上で、この事業のあり方、必要性について検討する必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>二次評価にもあるとおり、地域交流の推進や豊かな人間形成といった事業目的に沿った効果が現れているかどうかを判断することは困難である。今後は、ランチルームの活用状況や地域交流等の実施状況を踏まえた事業の再検証を行い、事業目的にあった運用となるよう、努められたい。</p>